

パフォーマンスをあげるための 身体と心の健康セミナー

~冷え性を克服して免疫力を高める~

アルファビクススーパーバイザー 古谷寿美

身体と心の健康とは

【健康な身体は温かい】恒常性=ホメオスタシス 【気分がよいと身体が動く】病気=気の病

- ・日照時間の減少により活動量が低下する
- ・気温とともに体温が下がり免疫力が低下する

身体の内側から冷やさない生活習慣

免疫力を高める

【免疫力が低下すると】

・風邪をひく・嘔吐、下痢・発疹

【免疫力アップのための要素】

- ・低体温を改善する=内臓器の冷えの改善、ミトコンドリア活性
- ・低酸素を改善する=積極的な外呼吸と内呼吸
- ・高血糖を改善する=持続的低負荷エクササイズ、低負荷高頻度

積極的に体温を保持する暮らしの工夫

ボディワークを習慣化する

【不活発習慣を解消する】 ⇒ 調整維持管理

・生活の中での活動代謝能力を保つ・体温をつくる

【身体と心を整える習慣】 ⇒ 自律神経バランス調整

- ・睡眠 早めの就寝を習慣にする
- ・栄養 体温を保持する飲食の工夫
- ・活動 低負荷高頻度の維持管理

冷え性の予防と改善

アルファビクス〈実技〉

- ・横隔膜を意識した呼吸 ・座位での全身運動 = 腎ケア
- ・上肢下肢の連動による身体全体のバランス調整
- ・骨盤ユニット(横隔膜、骨盤底筋、腹横筋、多裂筋)の安定
- ・持続的低負荷エクササイズによるミトコンドリア活性

深部体温をつくるボディワーク

呼気の呼吸筋と吸気の呼吸筋



腹横筋 胸鎖乳突筋

腹斜筋 小胸筋

下後鋸筋 上後鋸筋



腹式呼吸による体幹部の安定=横隔膜、腹横筋、骨盤底筋

腎経筋を調整するボディワーク

全身の血流を改善する姿勢の調整=前かがみ、閉じ肩 背中に集中する交感神経の緊張を緩和する

- ・体幹部の緊張を緩める → 横隔膜を整える
- ・胸鎖乳突筋を調整する → 首周囲を整える







2023年12月8日 Jアルファビクス

アルファビクス

アルファ波ミュージック

オリジナル呼吸法

8秒間息を吐き8秒間息を吸う

瞬発力を使わず持続的に行う

バンドエクササイズ

アルファビクスバンド(オリジナルのゴムバンド) を用いる

オリジナルリラクセーション

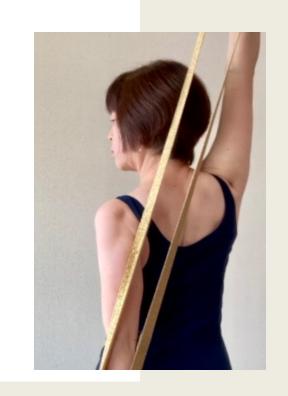


後背面を調整するアルファビクス動作

背筋群を調整する運動

アルファビクスバンドを持った両手を挙げ 片手を後面から体側へ下げていく

- ・肩甲骨周囲の筋弛緩を促す
- ・背筋群の筋力を向上させる
- ・後背面の血流促進



アルファビクスバンド

アルファビクスは専用のバンドを使って行う

・握る ・開く ・押す ・引く



バンドの反射負荷により効率的に筋出力を高める

・末梢へのアプローチ:全身の血流改善及び促進

まとめ

【アルファビクス動作】

- ・座位での全身運動
- ・背筋を調整する腕を伸ばす運動
- ・立位での代謝をあげる全身運動

筋疲労が翌日に残らない強度を継続する